

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた 東北地区需給情報連絡協議会

■ 日 時：令和7年1月23日（木） 13:30 ～ 16:00

■ 場 所：【オンライン】Zoomミーティング

■ 参 加 者：別紙1のとおり

■ 議事次第

1. 開 会

2. 挨 拶： 鈴木 信哉 東北地区需給情報連絡協議会 会長
（ノースジャパン素材流通協同組合 理事長）

3. 趣旨説明： 林野庁

4. 議 事

（1）木材需給の動向と見通しについて【資料1、2】

- ① 林野庁からの情報提供
- ② 事業者からのコメント
- ③ 意見交換

（2）木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について【資料3】

- ① 林野庁からの情報提供
- ② 事業者からのコメント
- ③ 意見交換

（3）公正取引委員会からの説明【資料4】

（4）その他【資料5】

■ 配付資料

資料1：木材需給動向について（東北・関東地区）

資料2：木材の需給見通しについて

資料3：木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について

資料4：優越的地位の濫用規制・下請法の概要等について
（公正取引委員会）

資料5：木材需給情報の共有のあり方について

(参考資料)

参考１：地区別需給情報連絡協議会アンケートとりまとめ

参考２：持続可能な木材供給に向けて

参考３：ここから始める価格交渉（中小企業庁パンフレット）

参考４：林野庁施策関連資料

参考４－１：林野庁令和７年度当初、令和６年度補正予算について

参考４－２：非住宅分野での木材利用の一層の促進について

参考４－３：改正建築基準法の施行について

参考４－４：改正物流効率化法の施行について

参考４－５：改正クリーンウッド法の施行について

参考４－６：木材産業における外国人材の活用について

参考４－７：木材産業における作業安全について

参考４－８：木材産業における火災の未然防止について

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた東北地区需給情報連絡協議会 議事詳細

所要時間 (150分)	議 事
2分	1. 開会
3分	2. 挨拶 ・東北地区協議会会長から挨拶
3分	3. 趣旨説明（林野庁） ・本協議会の趣旨、今年度のねらい等を説明
10分	4. (1) 木材需給の動向と見通しについて ① 林野庁からの情報提供 ・資料1により、東北・関東地区の木材需給動向等を説明 ・資料2により、事前のアンケートに基づく各地区の需給見通しを説明
10分	② 事業者からのコメント ・川上、川中の構成員（各2者程度）から、東北地区の需給見通し等について補足
40分	③ 意見交換 ・自由討議
10分	(2) 木材取引の現状と再生林の確保に向けた取組について ① 林野庁からの情報提供 ・資料3により、木材取引の現状に係る事前アンケートの結果及び再生林の確保に向けた取組について説明
10分	② 事業者からのコメント ・川上、川中の構成員（各2者程度）から、事前質問について回答
40分	③ 意見交換 ・自由討議 ※ 事前質問については別紙2のとおり
10分	(3) 公正取引委員会からの説明 ・資料4により、公正な取引に係る仕組みや価格転嫁の重要性等を説明
5分	(4) その他 ・林野庁から、資料5により、今後の木材需給情報の共有のあり方について説明
5分	全体総括 ・会議全体について質疑応答 ・座長、協議会会長、林野庁からコメント
2分	閉会

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた東北地区需給情報連絡協議会 出欠確認表

地区	#	分野	所属	役職	出席者	出欠有無
東北	1	学識経験者	秋田県立大学 木材高度加工研究所	教授・所長【協議会座長】	高田 克彦	○
東北	2	森林管理局	東北森林管理局 森林整備部資源活用課(花粉発生源対策)	企画官	岩谷 靖	○(代)
東北	3	森林組合	岩手県森林組合連合会	木材販売グループ長	伊藤 陽介	○(代)
東北	4	森林組合	山形県森林組合連合会	代表理事専務	齋藤 潔	○(代)
東北	5	素材生産	青森県森林整備事業協同組合	常務理事	相馬 勝則	○
東北	6	木材加工	秋田県木材産業協同組合連合会	専務理事	鈴木 光宏	○(代)
東北	7	木材加工	株式会社ウツティかわい	常務取締役 木材本部長	小野寺 淳	○(代)
東北	8	木材加工	秋田製材協同組合(アスクウッド)	原木仕入部部长	西宮 昌平	○(代)
東北	9	木材加工・プレカット	株式会社山大	生産管理課 次長	浅野 正幸	○(代)
東北	10	木材加工	協和木材株式会社(新庄工場)	工場長	矢口 大地	○(代)
東北	11	木材加工	宮城県木材協同組合	専務理事	佐藤 行弘	○(代)
東北	12	木材流通	ノースジャパン素材流通協同組合	理事長【協議会会長】	鈴木 信哉	○
東北	13	木材流通	ノースジャパン素材流通協同組合	営業企画部部长	小野寺 義晃	○
東北	14	木材流通	物林株式会社	国産材事業推進部 盛岡営業室 室長	関口 祐之	○
東北	15	製紙・パルプ	三菱製紙株式会社(北上工場)	事務部 林材グループリーダー	早乙女 順一	○
東北	16	製紙・パルプ	日本製紙株式会社(石巻工場)	事務部長代理兼原材料課長	伊藤 幸夫	○
東北	17	木質バイオマス発電	株式会社一戸フォレストパワー	部長	田苗 弘幸	○(代)
東北	18	木質バイオマス発電	株式会社花巻バイオマスエナジー	代表取締役	高橋 明朗	○
東北	19	都道府県	青森県 農林水産部 林政課	主幹	工藤 麻絵	○
東北	20	都道府県	秋田県 農林水産部 林業木材産業課	木材生産・流通チーム 主幹	三 浦 泉	○
東北	21	都道府県	岩手県 農林水産部 林業振興課	技術主幹兼林業兼木材担当課長	千葉 一弘	○
東北	22	都道府県	宮城県 水産林政部 林業振興課	技術主任主査	千葉 賢史	○(代)
東北	23	都道府県	山形県 農林水産部 森林ノミクス推進課	課長補佐(林産振興担当)	荒木 龍平	○
東北	24	森林総研(オブザーバー)	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 東北支所	森林資源管理研究グループ 研究専門員	大塚 生美	○
東北	25	協議会事務局	ノースジャパン素材流通協同組合	参与経営企画管理部部長【協議会事務局長】	一条 克也	○

「木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について」に関する事前質問

令和6年度 国産材の安定供給体制の構築に向けた需給情報連絡協議会の議題(2)「木材取引の現状と再造林の確保に向けた取組について」において、以下の点について議論いただきたいと考えていますので、事前のご準備をお願いします。

(木材取引の現状)

1. 近年、木材生産のコスト構造に変化があると感じますか。感じる場合、その内容や要因はどのようなものですか。

例：物流 2024 年問題に伴う物流費の上昇、働き方改革の影響等による人件費の上昇、機械化の推進による生産効率化、原料丸太価格の変化

2. 需給動向や木材生産コスト、世の中の情勢等に変化が生じた場合、販売先に対して価格交渉を行っていますか。行っている場合、どのような工夫をしていますか。

例：燃料費の高騰等のコスト（原価）の変化を客観的なデータに基づいて説明している、安定供給可能など自社の強みを同時にアピールしている

(再造林の確保に向けた取組)

3. 現在の木材価格では、再造林（将来の資源）が確保できないことが懸念されていますが、再造林が確保されるために必要な木材価格の水準は、どの程度と考えますか。

4. 再造林の確保に向けて、取り組まれていること又は必要だと思う取組があれば教えてください。

例：再造林費用を織り込んだ製品価格による取引を行う協定を結んでいる